

全国釣竿公正取引協議会

公取協だより

公正取引委員会による 国際フィッシングショー2006会場を視察

当協議会では、大阪・横浜で開催されたフィッシングショーに出展し、適正な表示を示す新しい公正マークの周知をはかるため当協議会ブースで、その新公正マークをパネル展示すると共にQ & A形式のリーフレットも配布しました。

また、国際フィッシングショー2006では、公正取引委員会消費者取引課より菅久修一課長、八子洋一係長に開会式より出席していただきました。その後、会場を視察され公正マークの貼付状況などを見て回られました。



中央左より公正取引委員会
八子係長、菅久課長

公正取引委員会消費者取引課長 菅久修様よりご挨拶をいただきました。

2月10日、国際フィッシングショー2006の開会式に参加させていただきました。この国際フィッシングショーは、本年から「みなとみらい・横浜パシフィコ」で開催されるようになったと伺いましたが、みなとみらい線の開通で便利になり、また、会場周辺には、家族で楽しめる施設が多数ありますから、例えば、釣り好きのお父さんにとって、家族を誘いやすくなったのではないのでしょうか。

開会式の後、全国釣竿公正取引協議会の櫻井会長、塩澤理事と丸山事務局長に会場内を案内していただき、釣りに素人の私ではありますが（一方、私の隣の八子係長は、熱心な釣り人です）、様々な創意工夫による商品開発や、表示適正化・環境問題への取組など、大いに勉強させていただきました。

「百聞は一見にしかず」と申します。もちろん、私のような素人が「一见」しただけで何が分かるかという訳ではありませんが、少なくとも「一见」した後で「百聞」すれば、「一见」していないときよりは、相当に理解できるだろうと思いますし、そう期待しています。

これからも皆様方からいろいろと教えていただき、表示の適正化を通じて、業界発展のお手伝いをしていきたいと考えています。

公正取引委員会消費者取引課長

菅 久 修 一



会員の皆様による一丸となった協力のもと、会場内の釣竿には新公正マークが貼付されておりました。



会場では、会員のブースを巡り直接釣竿の公正マークの貼付状況を視察いたしました。



J E T R O (日本貿易振興機構) の補助金制度について

貴社のコピー商品を見つけたら、まずジェトロにご相談ください。
市場での販売状況を調査し、製造元や流通経路を特定し、調査にかかった経費の一部を助成いたします。

まずは最寄りのジェトロまでお問い合わせください

相談窓口 日本貿易振興機構 知的財産課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル6F

TEL 03-3582-5198 FAX 03-3585-7289

< 新公正マークについて >

第104回理事会(平成18年3月15日開催)において、新公正マークの種類と価格が承認されました。

< 会 員 動 向 >

新役員就任のお知らせ

アングラズーリパブリック(株)の代表取締役社長に松下久洋氏が就任されました。

事務局だより

日釣工の業務委託費値下げから2年度が過ぎ、本年度決算では欠損金が生じないとの見解であります。

これも一重に皆様方のご協力の賜物でございます。

次年度からは、新公正マーク、審査手数料の導入により調査事業の強化を実現していく所存ですので何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

全国釣竿公正取引協議会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-22-8

日本フィッシング会館 5F

TEL 03-3206-1130 FAX 03-3206-1140